

CAD 演習最終課題  
150t4707 伊南真歩

私は長崎の眼鏡橋を選んだ。小学生の頃に修学旅行で長崎に行き、初めてレンガでできたこの橋を見て感動したのが忘れられず、非常に印象に残っている。この橋の長さは22 m、幅3.65 m、川面までの高さは5.46 mである。



図1 実際の眼鏡橋①



図2 実際の眼鏡橋②

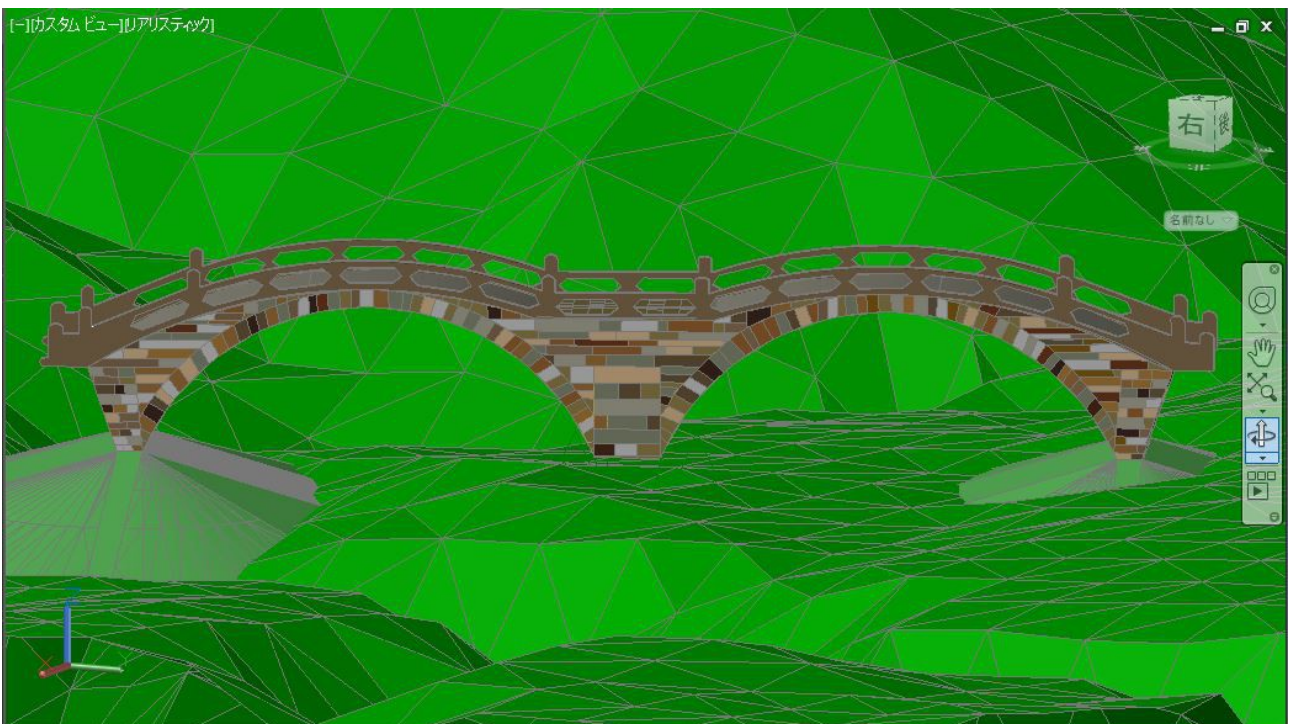


図3 平面図

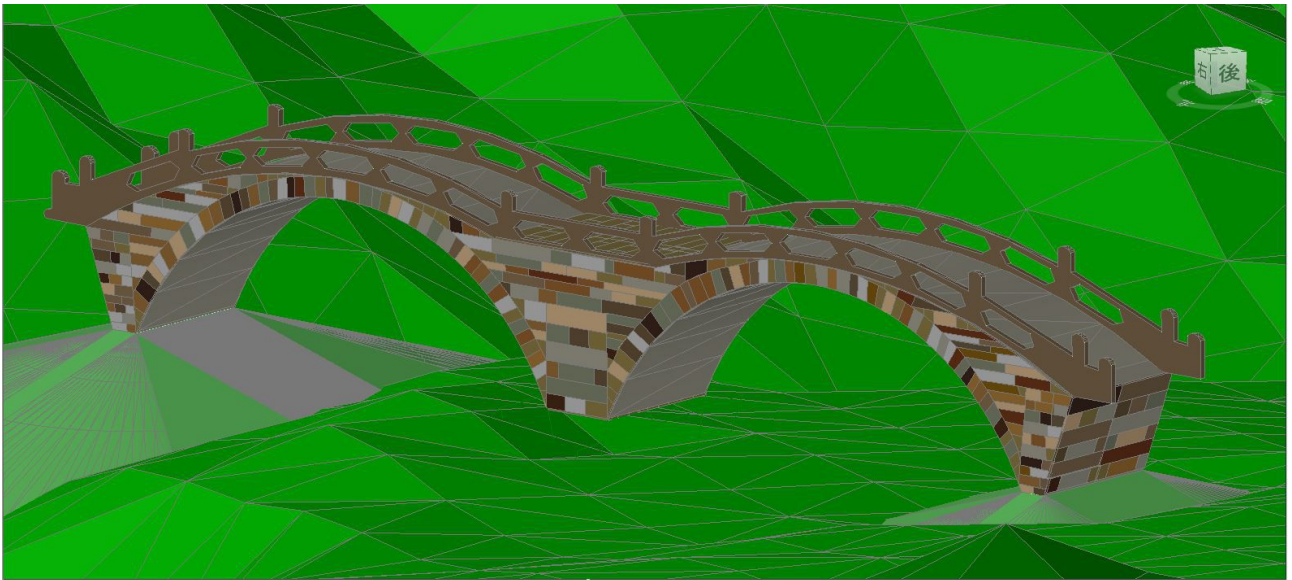


図4 アイソメビュー

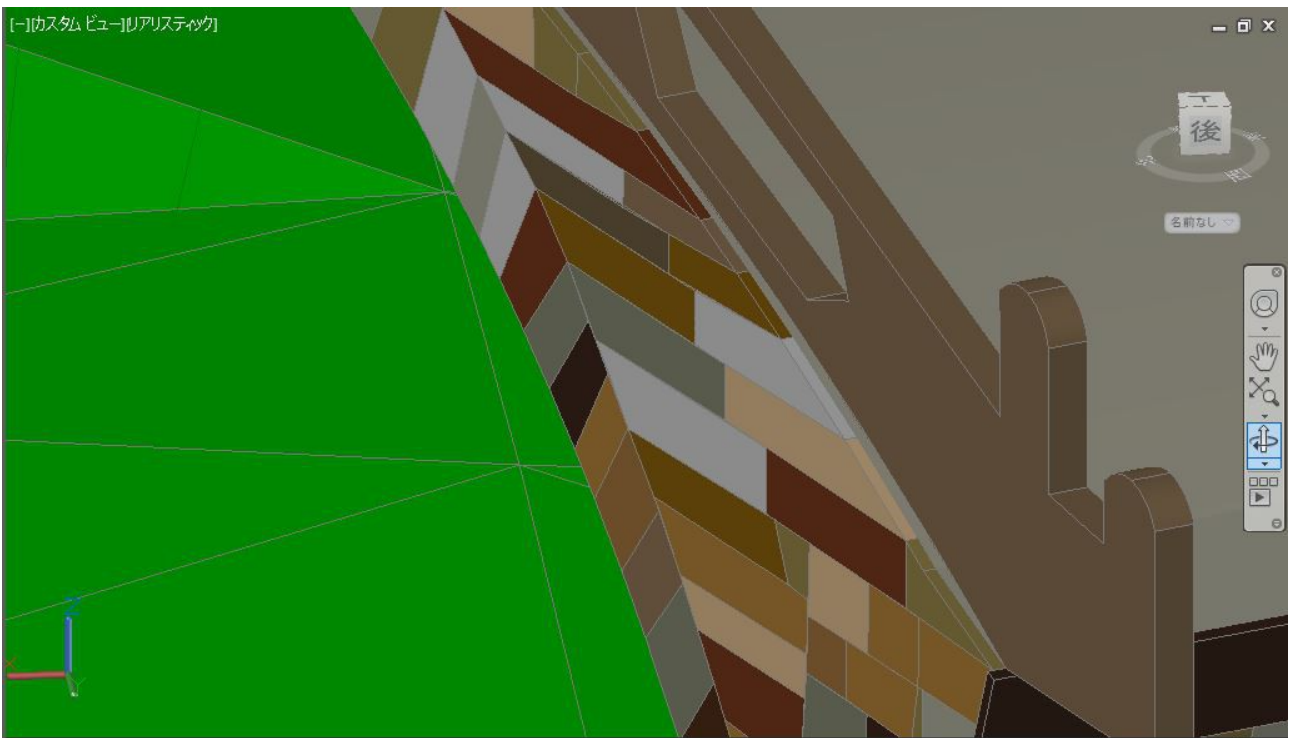


図5 レンガの拡大図

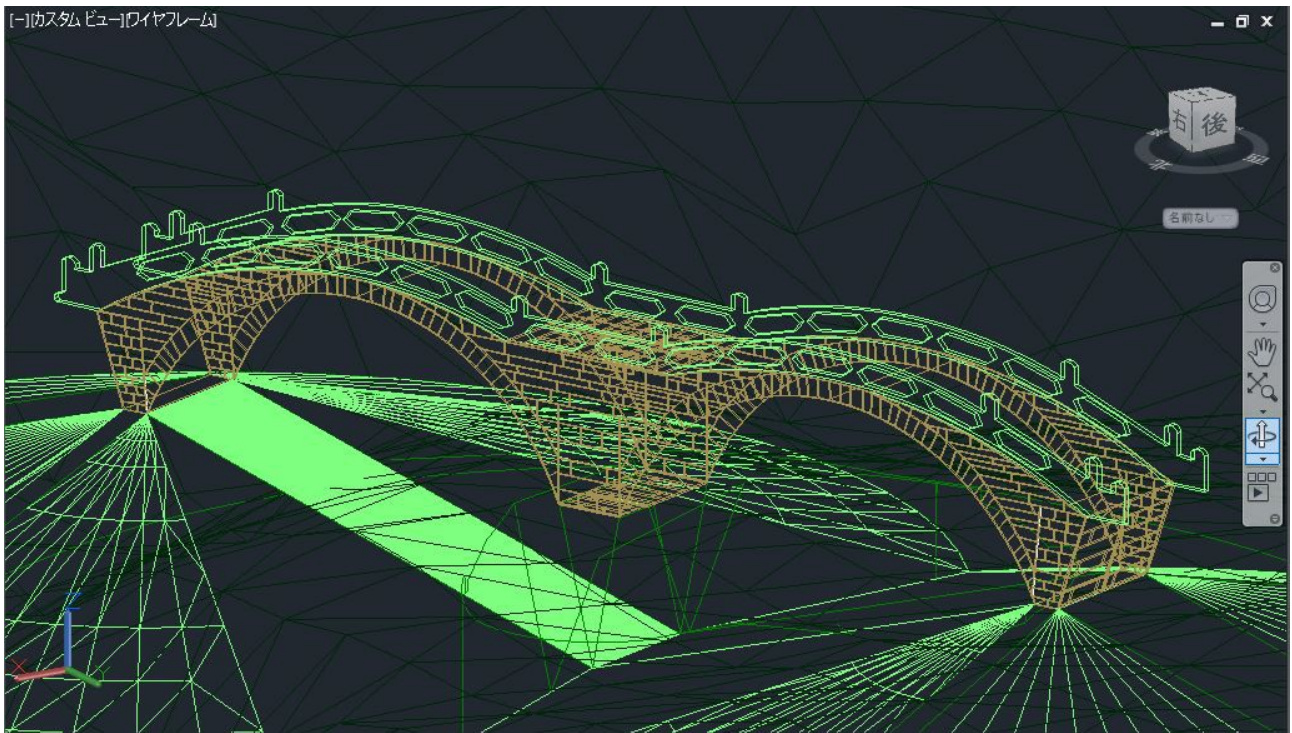


図6 ワイヤフレーム

### 感想

今回の課題は前回のお弁当の課題より細かい部分が少なく、手を抜こうと思えば抜けるような内容だったため、どこまで精密に作るか非常に悩んだ。そこで私は一つ一つレンガを埋め合わせて、より本物の橋に近づくよう努力した。まだまだ時間があれば細かくしたい部分はたくさんあったので悔しい気持ちもあるが、CADの授業を通して多くの技術を身に着けることができた。盛土を作るのがなかなかうまくいかず、予想以上に手こずってしまったので今後しっかりその経験を生かしていきたい。